



男女共同参画情報誌

# あなたとわたし

vol.54

性別や年齢、国籍などの違いを超え、平等にともに手を携える関係でありたいから

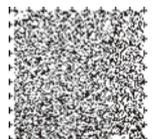
特集

## 福生の小学生に聞く！ 男女の働き方



女性活躍推進法の制定、ワーク・ライフ・バランスをめぐる議論など、働き方改革が話題になる今日この頃。一方、今の子どもたちが大人になる頃には、多くの仕事がAIやロボットに取って替われ、6割超の人が、今は存在しない仕事に就いているという予測も。福生市の小学生たちは、男女の働き方、また将来の自分の仕事についてどのように考えているのか聞いてみました。

目の不自由な方への情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」を掲載しています。専用の読み取り装置を使って、今号の内容を要約した文字情報を音声で聞くことができます。専用の読み取り装置は、市内の公共施設9か所に設置しています。くわしくは協働推進課へお問い合わせください。



385人に聞きました!

# 福生市の小学生が考える男女の役割

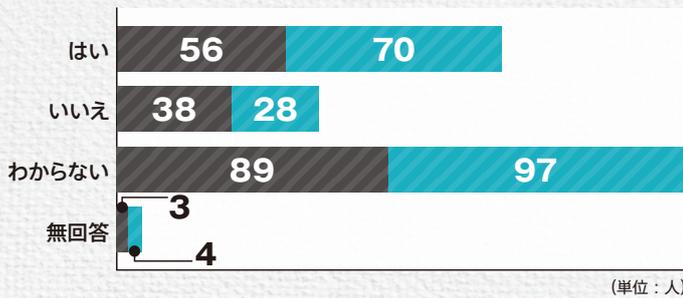
市内の学童クラブに通う小学校1～6年生の子どもたちにアンケートを取り、仕事を通して男女の役割分担などについて聞きました。

	男子	女子	合計
1年生	49	51	100
2年生	59	49	108
3年生	37	53	90
4年生	21	29	50
5年生	10	12	22
6年生	5	2	7
学年不明	5	3	8
合計	186	199	385

## 仕事・収入には男女差があると思う?

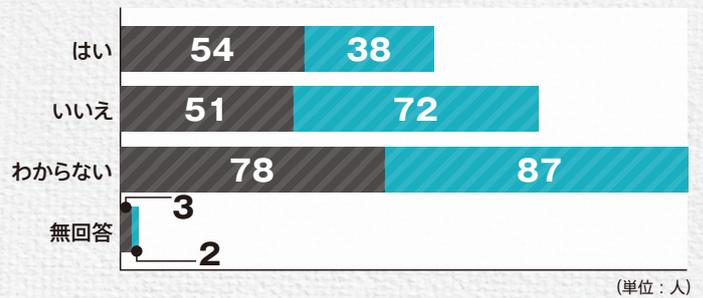
男…  女… 

### ●働くうえで男女の役割に差があると思いますか?



差があると答えたのは男子56人、女子70人。割合にして33%が男女に差があると答えました。「わからない」が計186名で約半数を占めたのは、回答者の77%を1～3年の低学年が占めているからかもしれません。自由記入では、差がある理由として「男性と女性で体力が違う」ほか「就く仕事によって違うと思う」「人によって違う」などがありました。

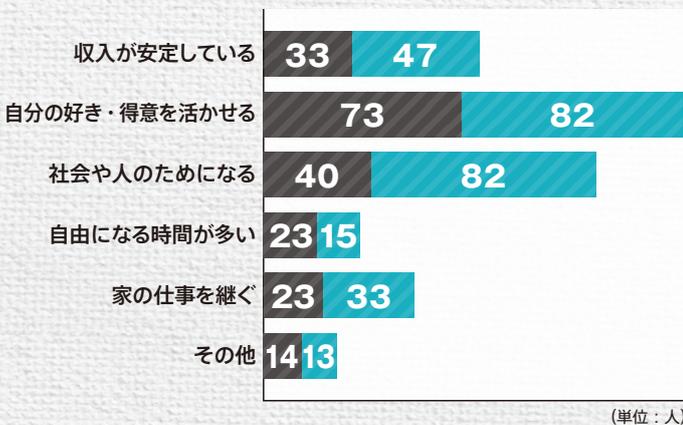
### ●男女で収入の差はあると思いますか?



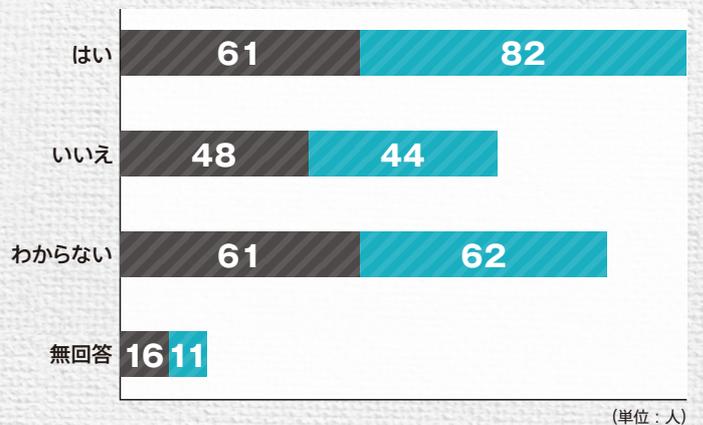
「わからない」が165人で43%を占めましたが、「いいえ」が「はい」を上回りました。「いいえ」の理由は、「先輩後輩で違うと思う」「たくさん稼げる職業がある(職種で違う)」「収入は自分のがんばり次第」など、性別以外の要因があると考えていることがうかがえました。

## 好き! 得意! を仕事に活かすことは難しい?

### ●働くうえで大事だと思うことは? (複数回答)



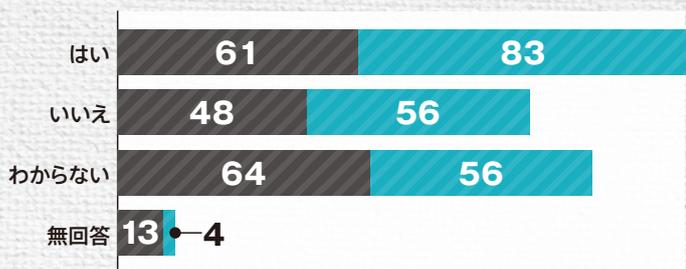
### ●好きな仕事に就くことは難しいと思いますか?



「好き・得意なことを活かせる」と答えた児童が155人で一位。男女差が顕著だったのは「社会や人のためになる」の項目。一方、好きな仕事に就けるかどうかを聞いた問では、難しいと考えている児童が143人で37%を占めました。理由を自由回答で聞いたところ、「仕事はそんなに簡単ではない」「社会や人のためになる仕事は、思うようにいかないことが多く難しいものだ」など、子どもとは思えないような考えが垣間見えました。大人がやりがいや生きがいをもって働く背中を見せることの大切さを感じずにはいられません。

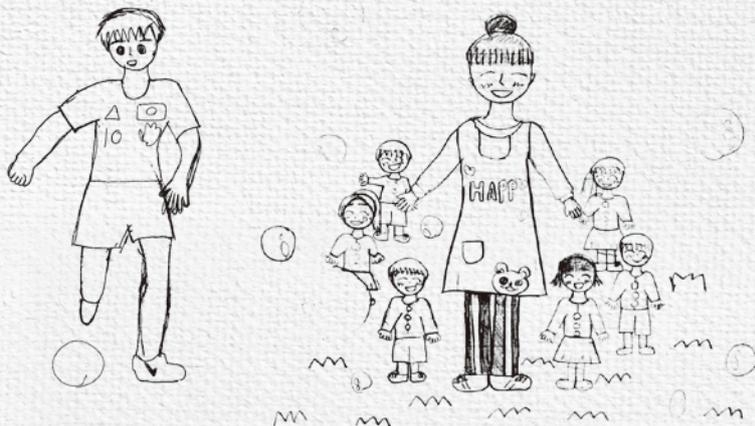
## ▶ 女性が働き続けるのは難しい？

### ● 女性が働き続けるのは難しいと思う？



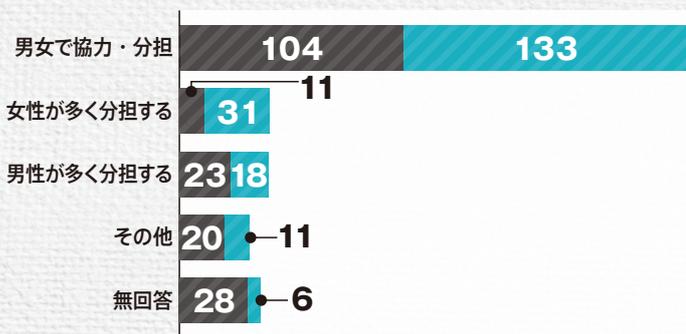
(単位：人)

女性が働き続けるのは難しいと考える児童が男女とも多く、全体では37%。理由は、「女性は子どもを産むから」という声が多くみられました。しかし「がんばればなんとかなる」と答えた女子が数人いたことは心強く感じます。



## ▶ 家事分担の理想は男女平等！

### ● 家事・育児・介護の分担はどうすればいい？



(単位：人)

家事・育児・介護の分担は、男女で協力すべきだと答えた児童が全体で62%を占めました。自由回答には「女性だけでは体がもたない」「男女が協力すれば楽になる」「分担しないと喧嘩になる」「助け合っていかなければならない」などのコメントが多い一方、「女が介護をすればいい」「今も女の方がやっているからそのままがいい」といったコメントもわずかながら見られました。男子のコメントに「女のために男が多く分担する方がいい」という回答があり、編集員一同(全員女性)から、「頼もしい!」という言葉が上がりました(笑)。

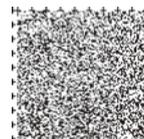
まとめ

教育の場では、男女平等や人権に関する教育が浸透し、家事等については男女ともに分担して行うべきと考える子が多くみられました。学童クラブに通う児童が調査の対象のため共働き家庭が多く、両親の姿から男女共に協力し合うことで、ワーク・ライフ・バランスが成り立つことを実感しているようです。回答者の大半が小学1～3年生で、設問によっては「わからない」とする子も多くみられましたが、もう少し高学年の回答が入ると、よりはっきりした結果につながったでしょう。この子たちが大人になったとき、理想の働き方に、いかに近づけているか、私たちも考える必要があるでしょう。

目の不自由な方への情報ツールとして開発された二次元シンボル「SPコード」を掲載しています。

専用の読み取り装置を使って、今号の内容を要約した文字情報を音声で聞くことができます。

専用の読み取り装置は、市内の公共施設9か所に設置しています。くわしくは協働推進課へお問い合わせください。



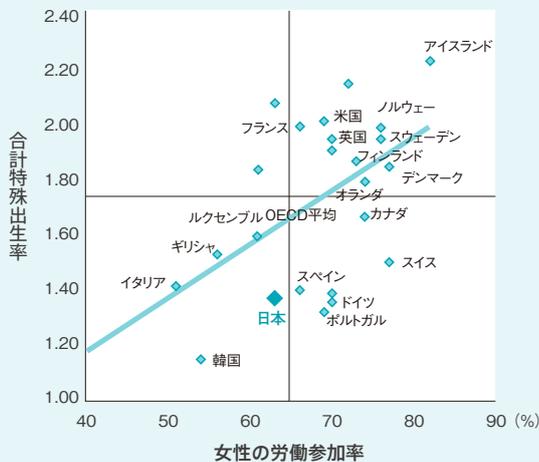
**i** 男女共同参画に関する耳より情報をお届けするコーナーです!

## 女性の労働参加率と出生率 女性が働くことは、少子化につながるの?

国際的にみると、この定説は思い違いだったようです。グラフを見ると、女性の労働参加率が高いほど、つまり女性の社会進出が高いほど、出生率は高いことがわかります。残念なことに日本は、世界の平均を大きく下回っています。

職場環境・制度の充実（就業時間、育児休業制度、託児施設など）はもちろんのこと、家族環境（夫などの家事・育児参加）がよくなれば、女性の社会進出が増え、出生率の向上につながると考えられます。男女ともに協力し、ライフ・ワーク・バランスを実現させましょう!

### 女性の労働参加率と出生率



(出典) 2009年女性労働参加率: OECDジェンダーイニシアチブレポートP58、2009年出生率: OECDデータベース ([http://www.oecd.org/document/0,3746,en\\_2649\\_201185\\_46462759\\_1\\_1\\_1\\_1,00,html](http://www.oecd.org/document/0,3746,en_2649_201185_46462759_1_1_1_1,00,html)) をもとに、内閣府男女共同参画局で作成。



BOOK 選んでみました、この1冊!



## 働くて楽しいと元気が出る! 「書店ガール」



碧野 圭 著  
PHP文芸文庫  
686円(税別)

せっかくやりがいを見い出したり、難しかった取引先との関係を改善して「これからだ」と思ったときに異動や妊娠というやむを得ない事情で仕事が変わってしまう悔しい気持ちに「あるある!わかる!」とすぐ共感しました。大好きなことを仕事にしても訪れるモヤモヤも含めて、働くて楽しいよね!と元気が出る1冊です。ドラマになったので、ご存じの方も多いかもかもしれませんが、さまざまなエピソードが盛り込まれているので、きっとスッキリするストーリーがあります。就活中の大学生にもおすすめします。

## 最前線で働く先輩たちからのメッセージ! 「宇宙を仕事にしよう!(14歳の世渡り術)」



村沢 譲 著  
河出書房新社  
1,300円(税別)

本書は、「宇宙にかかわる仕事」を目指す人たちの疑問に答え、今できること、これから心がけるべきことなど、体験に基づくアドバイスを詰まっています。宇宙にかかわるさまざまな仕事に就いた人たちの「夢を抱いたきっかけ、何を学びどのように困難を乗り越えたか、そして得られた喜びは」。生の声からは、目標を立てつつも、現実を柔軟にとらえること、夢に向かってとことん努力することが大切だと伝わってきました。

## 編集員を募集しています!

編集に興味がある方、何かやってみたい方!  
お待ちしております!(無償ボランティアになります)  
ご意見、情報もお待ちしております!

[問合せ]  
福生市生活環境部  
協働推進課:宮野まで! 042-551-1590

## お口の事でお困りではありませんか?

昨年10月に開院した喫茶店のような歯科医院です。  
隣に入れ歯や差し歯を作る技工所も併設しているので、  
お口のことで悩んでいることがあれば、一度ご相談ください。

フォレストデンタルクリニック  
**森田歯科医院**  
休診日:日曜、金曜、祝日  
福生市福生970 ☎042-513-0836



## 編集後記

今回の特集にふさわしい内容なのか?社会や会社のあり方について考える機会となりました。(吉光)

表紙の撮影は和気あいあい!小学生の皆さんも楽しめたと思います。ご協力ありがとうございました。(谷川)

小学生の私、将来社会で生活していく自分のどんな姿を想像していたのか。遠すぎて思い出せない。(田中)

## 市民編集員

○田中直美 ○谷川由紀子 ○吉光佳乃

作製:(有)セイビ印刷所 協力:石井栄子(編集)、青木由佳(DTP)

## あなたとわたし vol.54 2017年8月発行

発行:福生市生活環境部 協働推進課  
〒197-8501 東京都福生市本町5番地 電話 042-551-1590  
<http://www.city.fussa.tokyo.jp/>